殿居嚢荻

特別
14
696
48

特
1
696
48

帝室圖書之章
宮内省圖書寮

武家
繪圖寫彩活字版
鑒誡
後編
武家
全部
非賣品限三百部

一 殿居叢後快書目
一 山曲將棊引き略圖 附諸川香斯山浪合略記
一 五奉行出自書之指物略圖
一 日光山略圖 附傳暑記
一 紅葉山略圖 附傳暑記
一 東叡山略圖 附傳暑記
一 三緣山略圖 附傳暑記
一 安國殿寺黒木之傳略記
一 東照宮御傳廻廊略記
一 山王權現略圖 附傳暑記
一 聖堂略圖 附傳暑記

天保九戌年十二月刻成
日十支年正月刻成

江都

訂書堂藏版
錄石詩齋

のそいまでなり

殿居叢序
武家年中行事
武家諸役班列
服忌令全書集成
武家心得草

武家
必攀 殿居叢目録

訂書堂藏梓

東都

[illegible]

天保十二[illegible]

[illegible]

蓮藏[illegible]

[印]

[印]

○武家年中行事

▲正月 ●卯不定

元日 六半時装束 但元旦朝飾之時は刻限早メ出仕
天明六丙午年年飾之時暁七半時前出仕六時前退出

年始御禮 御家門方 御譜代大名 諸役人 三千石以上 [illegible]

[illegible] 大中納言 中将 少将 侍従 四品 [illegible] 返時服二領 [illegible]

[illegible] 御白書院 [illegible] 相伴 [illegible]

松平加賀守 [illegible] 松平周防守 [illegible] 連枝方 [illegible] 壹年

三河守 [illegible] 壹年 [illegible] 壹年 [illegible]

[illegible] 柳間 [illegible] 外様 [illegible] 壹年 [illegible]

[illegible] 寄合 [illegible] 御礼 [illegible] 一同 [illegible] 一[illegible]

[illegible] 溜詰 [illegible]

二日 五時装束

御三家 [illegible] 五時 [illegible]

[illegible] 大名 [illegible] 左 [illegible] 城 [illegible] 御礼 [illegible] 御 [illegible]

[illegible] 出仕 [illegible] 御礼 [illegible]

[illegible] 者

御礼 [illegible] 人 [illegible] 御礼 [illegible] 一同 西丸

[印]

五月

朔日 五時揃 出仕 諸大名 月次御礼有之
○二條在番 大御番衆 御暇被仰付
御目見人 同断 被仰付 御目見人 御作事
○大津 惣代 年始上御礼
●御三家方 御納 御礼使者 御目見
○御三家方 御内 御目見
○今日 本丸 御目見 被仰付
○日光御門主 御礼 御三家方 始 諸家 御使者 時服被下之
二日 御礼 御三家 御使者 御目見被仰付
三日 ●二月 御暇 被下之
●上旬 美濃 御礼 御暇被下之
十五日 五時 御礼 長崎奉行 御役替 如上記
十六日 一万石 以上 御礼 若年寄 二人 御暇 加賀守 御作事
十七日 大津 惣代 御暇 御頭之
八日 上覧 大御所様 御目見 御作事
大御所様 御門跡 御名代 御例之
十日 ○二條在番 大御番 在番衆 御暇 被下之 但十五日
廿四日 御改 御目見人 之次第
○月次 御礼 有之

●上旬 三家方 御納 御礼 使者 御暇 拝領物
十三日 十四日 文昭院様 御名代 御老中
十五日 五時 溜間 帷子 御月次 御礼有之
公方様 御鷹 御放 御鶴 御使 御成
○若年寄 御側衆 御礼
○佐渡守 御門 御礼
○御三家方 御内 御使者 御暇 拝領物
○溜詰 衆 武 御暇
十六日 自分 上家 御鷹 御暇 三社 御参詣
十七日 紅葉山 御宮 御参詣
十九日 大御所様 十五日 御礼 御台 寺社 御暇 拝領物
廿日 上覧 香 御鷹 御暇 御名代 御老中
●中旬 自尾州 家 御使者 御老中
廿四日 ○日光 御門主 御納 御名代 御老中
○上覧 寺社 御使者 御暇 拝領物
廿五日 日光 御門主 御使者 御側 御礼
廿六日 日光 御門主 御暇
廿八日 例月 帷子 月次 御礼 有之

芳日●下旬ヨリ三家方同ク御婚礼ノ御用ニ付
晦日ヨリ　右ニ付暫ク御休ミ

▲六月

朔日　●時津帳ヨリ来月御礼ノ
○御祝儀ニ
●御三家方ヨリ御礼
○宮様方ヨリ
●富士水ヨリ
●九日ヨリ三家方ヨリ御祝儀
●十日ヨリ御用
●十三日ヨリ大御所様御祝儀
●十四日ヨリ御用
●廿日ヨリ御用
三日三月ヨリ三家方ヨリ
四日ヨリ御用

七日ヨリ
八日ヨリ
九日ヨリ
十日ヨリ御用
●上旬ヨリ
十三日ヨリ
大御所様
●上旬ヨリ
十五日
●上旬ヨリ
十七日
十八日
廿日ヨリ
大御所様
廿日ヨリ

廿四日 ● 増子山内書院[illegible] 御名代[illegible]
廿六日 上使 孝恭院様[illegible] 御名代[illegible]
例刻御[illegible]子 麻上下 [illegible]御礼[illegible]
廿八日 若殿 土岐門[illegible]殿[illegible]大麻[illegible] 閏月[illegible]
晦日 ○ 土井[illegible]家[illegible]御[illegible]須[illegible]

七月

朔日 五時[illegible]麻上下[illegible]御礼[illegible]
○ 大[illegible]四人[illegible] 御目見 [illegible]
[illegible]須[illegible] 大[illegible]門[illegible]門[illegible]
○ 長[illegible]御[illegible]須[illegible]
二日 [illegible]御用[illegible]人[illegible]須[illegible]
三日 ● 四月[illegible]
四日 [illegible]門[illegible]七夕[illegible]
六日 ● 御[illegible]人 [illegible]例[illegible]七夕[illegible]
七日 五時 白帷子 長七夕[illegible] 出仕 [illegible]
八日 上使 [illegible]御名代[illegible]
十日 月次 講釈
十二日 [illegible]御名代[illegible]

十四日 ● 大[illegible] 下旬[illegible]
○ 大[illegible] 右[illegible]
○ [illegible]御名代[illegible]
十五日 例刻 御[illegible]子 麻上下 [illegible]御礼[illegible]
○ 公方様[illegible] 上[illegible]御成
○ 日光[illegible]門[illegible] 御礼[illegible]
十六日 [illegible]上[illegible]
十七日 [illegible]十九日 大[illegible]四人[illegible] 小月一日早
廿日 [illegible]御宮[illegible]御名代[illegible]
廿一日 上使 香琳院様[illegible]御名代[illegible]
廿二日 大[illegible] 大[illegible] 小月一日早
廿三日 ● 長[illegible]之
廿四日 上使 孝恭院様 御名代[illegible]
自門日至廿[illegible] 大[illegible] 小月一日早
廿八日 五時 [illegible]子 麻上下 [illegible]御礼[illegible]
○ 大[illegible]代[illegible]人[illegible]須[illegible]
○ [illegible]家[illegible] 中[illegible]御礼[illegible]
● 大[illegible] [illegible] 御目見
● [illegible] 小月一日早
下旬 八月上旬 水[illegible]家 初鮭[illegible]

▲八月

▲九月

十月

翌日 五時ふくる 雨月次の礼あり
○大坂同役代始の礼 御用見
●この日 吉初の祝式 七つ半時の
大名五万石ばかり 一人ずつ御取次
御手自の御頂戴 すみて以下
御手自の頂戴 すみて 退出
三日 七月病気 御用なし
五日 大目附初の登城 御用見
八日 上巳 俊明院様 御参内の
十日 月次の通り
十二日 惇信院様御参内の
十四日 天明院様御 薨
十五日 御参内 紅葉山御霊屋
○諸家参向 御用見
十七日 仁孝帝御参内の
廿日 三家御門書院へ 御出
廿二日 上巳 春秋院様御 薨

廿八日 ○池上 源徳院様御参内の
●下旬より 十一月次の礼あり
○浅草文庫より 十一月次の礼
○増上寺 源徳院様御参内の
●門主 御参内 御用見
●門主 御目見 御用見

▲十一月

朔日 五時ふくる 雨月次の礼あり
○寛代参 三ノ丸の礼 御用見
○浅草文庫より 十一月次の礼
三日 八月中 病気 御用なし
八日 上巳 俊明院様御参内の
十日 月次 講釈 今日終
十二日 惇信院様御参内の
十五日 五時ふくる 雨月次の礼あり
○長崎 五時ふくる 雨月次の礼 五万石ばかり

▲十二月

朔日五時ゟ五節句の礼ニ
○両番頭人ゟ番組之通申渡
○町ニ家五軒ニ二ツ宛ニ行灯ニ而

二日布施ニ而
三日九月中ニ而
四日ニ而夜ニ入
五日暮ニ而
八日ニ而
十日ニ而
十三日例刻ニ而
十五日ニ而
○久留米ゟ年頭之礼
○すま年代ゟ年頭之礼
○松浦ゟ年頭之礼
○諸家ゟ年頭之礼ニ
○筑前ゟ年頭之礼ニ
○薩摩ゟ年頭之礼ニ
○柴ゟ年頭之礼ニ
○毛利ゟ年頭之礼ニ
十六日ニ而
十七日ニ而
●中旬ニ而

○年中行司拾遺

▲正四月紅葉山御事始ニ前日申刻より小清水帯刀石芸 供まハり三人 袴
法服浄衣布衣の三度 手水ハ長柄杓 門明大久保 紀伊守 亀井備後守 仕丁
十徳 長柄持 之外退紅張右ニ 拝領 拝殿第一之御ハ 自舞 ニ而
束帯 大紋 法服 浄衣 布衣 之三度 二月五日 山王神事 将軍宣下
勅使 出仕 後初而 御参詣 ニ而も 御供 ニ而も 右之通
○御宮御参詣 小清水 帯刀石芸 右 供 袴 着
前日 申刻 御宮江 罷出 御社殿 御掃除 相済 候 ハヽ
勿論 御扉 開閉 月次 御掃除 着 仕候 ハヽ 御供 ニ而
種々 御儀 無之 候 ハヽ 供 不仕 参詣 之 右 衣 着 ニ而 参詣 等 ハ
随意 ニ 候 共 御社参 ニ 而 御先 江 罷出 候 ハヽ 大紋 着 用 ニ 而
御宮 江 御参詣 之 節 ハ 布衣 着 用 ニ 而 御供 仕 候 事

一両山 葬礼 上野 二月三日 増上寺 二月晋 之 御葬礼 中十三日 之 夕 御葬送 之 麻
●御存 之 通 二月晋 ハ 白 ニ 而 ハ 無 之 候 ハヽ 長袴
●月並 礼 御出 之 節 ハ 御供 ニ 而 ハ 退出 後 羽 織 着 用 之 事
●紅葉山 御霊屋 御掃除 之 節 ハ 浄衣 着 用 之 事 布衣 ニ 而
●御祭礼 之 節 ハ 御家老 初 之 ハ 長袴 礼 ハ 肩衣 礼 之 麻
●長袴 御供 之 節 ハ 御玄関 ニ 而 御供 之 麻
●公家 衆 礼 御出 之 節 ハ 御家老 初 之 ハ 長袴 礼 ハ 肩衣 礼 之 麻
朝 之 礼 月 始 ハ 之 外 ハ 不 罷出 候 ハヽ 不 苦 候 ハヽ 帯刀石芸 鶏音 庭掃 七ツ
斗 馬 一 百 年 目 二 度 宛 御 為 同 断 ハ 葉物 精進 別 段 之 事

拾但様與表御中ノ口御門出入屋敷より出入候共今出且見咎候得は不申
表通有之外御敵敗走之節は無差扣持出なから一切入可申と相尋
前ト放馬其外別而子細有之候而は等ハ表之紀可申出候得共可心得
右之説之義に付候文書に而相尋候者有之義は一説は從猶彼紀表之候可申候
● 乱心者曲輪内ニ出入候者有之は切留可申表通ニ而見届候者不審成者は
見合次第一切通さす可申候
● 乞食之者并捨馬之類御門外ニ出候ハ切留可申表通ニ而見咎候ハ
滞候ハ、表之様子相尋清く後之者様御目ニ出大名衆外ハ寺社司家来ニ至迄
うろうろ表之様子相尋
● 喧嘩口論之節は御門鎖其外之事案之節は改を表之様子相定之内ハ何様之義有之候而も
人留メ致し候而も表之様子相尋し候ハ、外ハ出入切留可申表通

● 女之儀ハ酉刻を限り出入切留可申然とも見候は表通ニ而相尋之上相通し
但し不審之者ハ切留可申事表通
● 明六ツ時ニ月 大名衆之御登城之節ハ大手門之前廣場ニ而 大手御番所の先ニ
火事之節ハ其組之若者着服ニ而遠方迄差図之内 南御門外迄罷出候所
御先手組火事羽織着用ニ而割羽織ニ而御門所迄 御番所ニて相改
表御門ニ入候之義ニ而其 大手門前ニ至迄御城へ指出申間敷
● 頭馬之儀ハ 出入とも相改申候
● 車ハ御用之節ハ御断次第通し候 鑓 長刀之類 改候而通し可申
切留可申表通 大名衆之外 附人之外 切留可申表通之義ハ一切
表通之外 又ハ御徒目付衆之方へ可申通
● 御附衆以外ハ出入ニ而表通之事 又ハ其外之者ニ付 出帳可申

●…

▲御拳鳥稽鳥之鳥違中心ニ
御同見ニ…御拳之鳥…

▲御薬壺見ニ火薬ニ…行違ニ

右行違…建場…見拳自然…
薬壺或ハ…
右違ニ者…ニ通ニ…
或ハ…

▲違中要事心ニ
当中事出勤掛ニ違中…
家来ニ…人…
…
●違中…
●違中…

右行違…建場…見拳自然…
薬壺或ハ…
右違ニ者…ニ通ニ…
或ハ…

▲違中要事心ニ
当中事出勤掛ニ違中…
家来ニ…人…
…
●違中…
●違中…

之十二

重キ迯去出入ニ候節ハ、其趣被仰付、若其者之寄方之義双方ニ為致候由相伺候事

▲道中捨物之儀

捨物致候者見付候ハヽ、宿役人共へ申出、相当之者相伺候上三日晒之
上右当人之者四日目ニ宿場引廻し、本居所へ差返し可申付
ニ而御仕置ニ可申付候、若其者相当申付、御仕置之上御沙汰可申付候、
右御仕置被仰付候事

●途中ニ而武家方家来捨物致候ハヽ、合宿ニ而附人等相渡し、出合之
者之方ニ而御尋之上六ヶ月是迄之捨人ニ而御仕置可申付
ニ而其外割振候事

▲屋敷内猥之儀心得

年中一夜中ニ御座候ハヽ、其外中ニ而雑事之他社文毎

是迄之外夜分外出之中ニ而御免被成候事　何事ニ而も取調之上御届
之上伺候上ニ而猥ニ出入致候節、其者是分ニ而取計候事　能々御吟味之
義ニ而者門外ニ而捨子有之候ハヽ、捨子之風ニ而其者長屋家主御届之
上方ニ而見分之上吟味之上方ニ而捨物ニ而も御座候ハヽ、都而御仕置ニ附
之節御持参ニ而御座候ハヽ其身ニ而取計候首縊ニ而も有之候ハヽ、其
辻番所場所ニ附置、御吟味之上御仕置ニ相成候、差置候者
捨子ニ而も捨子ニ而も御届ニ而取計候上、御取計ニ而も有之候ハヽ
外ニ而取扱ニ相成候事

●出合ニ入牢之者有之候ハヽ、其者ニ而取計候一子持候者取計候ニ付
伺之上出合之者都而門外三奉行之内場所ニ而も伺之上御届
三奉行之内何方之内ニ而伺之上見分之上取計候事

●組屋敷ニ而ハ木戸ヲ閉切候ニ付往来
ニ差障候ニ付又ハ夜中ニ及候ハヽ
敵大縄張地ニ而ハ一通リ之取
時ニ者ニ付候ニ付未ダ
外ニ敵屋敷ニ而ハ
●火事ニ而ハ
ニ捕ニ付
●屋敷ニ而ハ
ニ而ハ
●屋敷ニ而ハ
ニ而ハ
●屋敷ニ而ハ
ニ而ハ

捕ニ付
●屋敷ニ而ハ
敵ニ付
●屋敷ニ而ハ
ニ付
●屋敷ニ而ハ
ニ付
●屋敷ニ而ハ
ニ付
●屋敷ニ而ハ
ニ付

▲家来ニ申聞候心得
家来於跡斬盗賊等之者ニ出合候節
先方ニ而深手ニ而も
一件ニ附
●盗賊ニ而も
●盗賊ニ而も
●御用ニ而
●鳥切殺致候事

○諸御門番所御法令書
一中筋御門 山書院番頭 一組与力拾騎 同心二拾人宛
山玄関前与力番所幕張日ニ替
鉄砲廿五挺 弓廿五張無袋置附
右六組一昼夜勤仕 壹番四番組 午日
四番組 申ノ日 五番組 辰ノ日 六番組 巳ノ日
四組目非番ヨリ不残加番并ニ
長柄弐拾本餘之頭印附之羽織着用
西丸山書院ノ番割
一番組 申未 二番組 申午辰 三番組 丑巳酉 四番組 午戌寅
一中之御門 山持弓 同心五十五人宛
一番所幕張日ニ替 鉄砲廿五挺 弓廿五張
無袋置附

右五組一盃夜勤仕月六齋當已ヌ正月朔日御持筒
三番組長谷川修理亮組當巳ノ番

表御能之節一組宛御樂屋奉行相勤

日光御社參之節五組共不殘
御先手ヨリ被　仰付候事

已ヌ正月ノ番割　一六長谷川 二七富田 三八高城 四九高木 五十小塚
西九ノ刻持筒組　子寅辰午申戌
酉ノ刻組　丑卯巳未酉亥

一大手三ノ御門　御鉄炮百人組之頭一組ヲ力二拾騎同心百人宛
右四組一盃夜勤仕　壹番甲賀組　子辰日
三番伊賀組　午戌日　四番廿五騎組　申亥日　貳番根來組　丑巳日
月次弐日加番二十人　五節句者加番　五十人

百人番所ヨリ御目付衆小人目付ホ出勤有之
日光御社參之節四組共不殘御供仕ノ事　跡ノ門番御普代
大名格別之節目之通　勤番被
仰付候事

大手櫻田ノ門下梁橋ヨリ御玄關前中ノ口迄下座之次第

一御三家方并ノ嫡子方日光ノ門主ノ三卿方并ノ嫡子方
公家門跡方ノ差中所司代　御用人若年寄
一御三家方并ノ嫡子方　御三卿方并ノ嫡子方ニ者横ノ門
并潜りホメ　切面番所入口メ切人留下座
一御老中方所司代若年寄潜不メ切人留下座
一溜詰大坂御城代ハ不及下座聲懸ノ事リ
一御側衆ノ留主居大目付ノ月番聲懸下座ス之品有

一 兩本願寺門跡者下座三成無之長刀山雲関前迄持込
一 御成有之山門建有之節御三家方山通行之節
中籍山門者庁扉明山三鄕方者兩扉開申山

一 寺沢山門　一 先手組与力同心
一 二九銅山門　一 大山番頭与力同心
一 同中仕切　一 漆番支配
一 手川口山門　一 先手組与力同心
一 下梅林　一 右同断
一 上梅林　一 山留主居与力同心
一 山切手山門　一 切手番頭同心

一 二九喰違　一 山留主居同心
一 塩見坂　一 山留主居番与力同心
一 坂下山門　一 先手頭与力同心
一 紅葉山下山門　一 右同断
一 西九山裏山門　一 裏山門番頭与力同心
一 西九山雲関前　一 書院番頭与力同心
一 山里　一 伊賀者
一 北指橋　一 山留主居与力同心
一 西九山墓前　一 西九山留主居与力同心
一 蓮池山門　一 先手組与力同心
一 二九中ノ山門　一 持頭与力同心

一三ノ丸喰違
一冨士見ノ番所ノ宝蔵
一御天守
一上埋ノ門
一下埋ノ門
一新ノ門
一西丸吹上ノ門
一吹上ノ門
一同ノ奮ノ門
一同植木ノ門
一同新ノ門

ノ先手組手明ヨリ持
番ノ頭組
番ノ頭組
ノ書院番弐人
ノ持方ノ持出人
ノ持方ノ持出人
ノ先手弐方同心
吹上ノ庭同心
右同断
右同断
右同断

一西丸中仕切
一西丸獅子口

ノ持頭与力同心
西丸大手ノ番所持

一大手御門　鉄炮二十挺　弓十張　長柄二十筋
持筒二十挺　持弓二組
万治二己亥年八月ノ造営
拾万石以上之衆御譜代家勤之番侍拾人之内半頭一人
常着衣着羊士羽織袴着
五節句月次式者御規式　御成之節麻上下自半袴
ノ奮鳥野　御成之節常服
一同所着元来真田伊豆守勤初ノ外曲輪之諸番所
之規矩被定ノ事

一 夜五半時ゟ夜詰引之注進有之面番前幕張等之若
出火ホ有之時者ゟ日付方ヨリ差圖之上ニ而取斗ゟ事
一 御成之節者而諸番所并當所ニ不限万石以上之分者
通御之節斗 上意有之ニ付ゟ親式御成之節者
壹番所之詰番大名衣服麻斗同長袴家来給人
以上麻斗同半袴着 通御之節者不残人揃當主
面番并中程土間ニ致盛砂右之場所ニ手伏外形ニ
家老壹人ゟ門番除ニ留主居役壹人蹲踞仕罷在ゟ事
一 當所内櫻田并西丸大手ゟ門三番所ゟ唱交代之儀者
十日目毎代五日目 内代ハ第十日之内詰番ニ
家来ハ代り合ゟ事
手頭八朔并五節句月次朔日并不時之礼日下馬所

相立ゟ節者番所持之家来給人徒士足輕ヲ以テ
ゟ門内外外形ニ固之非番ニ元家来ニ同断下馬所
固之式者出火之節御老若ニ名方登
火事ニ而當番非番共早速火消君連罷出但ゟ曲輪
内并御三家方又ハ両山濱御屋敷近キニ於ハ式ニ
風烈ニ而及大火ニ候ハヽ場所ニ不拘出馬當番之時番所
ゟ多ゟ門ニ固之非番者外形ニ下馬所先固之
一 當所并内櫻田ゟ門内外ニ而正月三日十月亥猪其外
ゟ慶事ニ而ゟ能被 仰付諸大名登 城退出夜ニ入
程之節者ゟ等火焼之
下乗内者勿論下馬先固之役人雖為陪臣ゟ法令之ゟ

相勤喧嘩口論不者堅相慎惣躰諸家退出之節も
不及混乱様ニ又下乗内駕ニ行立ニ而不相成ハ勿論
心得違ニ而家来之者共ニ而も無之様可心懸事

一 西丸大手御門 鉄炮廿挺 持筒弐挺 弓十張 持弓二組 長柄廿筋

右拾万石以下六万石以上ハ譜代家番侍ニ而勤方大手
ハ門前条々通之事

一 内櫻田御門 鉄炮廿挺 持筒二挺 弓十張 持弓二組 長柄十五筋

右ハ譜代大名六七万石勤仕衣服ニ而勤方之万端大手
ハ門前条々通之事

右三ヶ所ハ門番之頭取ニ而番頭役ニ書上右之外
ハ門番所之頭取ニ伴頭ニ而認申ハ事ニ而陪臣

御城内ニ而平生ニ肩衣着用之儀者三ヶ所
番頭之外無之事

○大名持之ハ門番者ハ在中方ニ而支配万石
以上三千石迄之ハ門番ハ留主居支配
ハ法令之儀者万端ハ目付方ニ而持万石以
上ニ而ハ勝手勤ニ而支配之ニ而壱ヶ年宛勤仕
病気ニ而滞府之節者三ヶ年ニ而宛勤仕或ハ
ハ門ニ而高ニ應壱貫弐万石定府之節者
勿論三ヶ年宛雖然ハ門番勤者壱人
役ニ而ハ半役之勤也

一 下馬札文字之事

一大手口門外土塀端左右内櫻田口門外左右口塀端
建之西丸大手口門外腰懸端建之

一年川口門外坂下口門矢来門北桔橋外都而
御表下馬所建之

一外櫻田御門　鉄炮十挺　持筒二挺　弓五張　持弓一組　長拾本
右ハ譜代大名之内而外様ニ被准家筋勤仕五万石
限三万石以下勤仕ハ而半年越者手代り被勤
病氣ニ而滞有ハ得者三年ハ半勤仕出火之節ハ一万端
三番所之通勤之年始八朔五節句月次御禮
之儀一年形ニ侍壱人ハ門下徒士壱人ハ門
万石以上之分ハ之觸元ニ而當所者ハ入國之砌ハ
小田原口ハ唱ハ事

一番士五人羽織袴　御成御禮ハ都而勤方大手被准
廣半目半袴着番頭ハ同服肩衣着用者不相成
ハ事夜六時ヨリ御太鼓ニ而大扉ノ明六時ヨリ開之
夜九時ヨリ者潜扉ノ暁七ツ半時ヨリ小扉開夜九時ヨリ
小扉ノ内ヨリ武士方之外歩人一切通不申ハ納屋之
儀ハ御通ハ事

○夜六時ヨリ女切手ヲ以改之通ル女子ハ産子ニ而茂切手
認加馬籠ニ乗添ル筈勿論茂其人数ヲ認
○材木竹右(イヒ)ヲ植木類車駕籠無断ニ而者不相通ル事
○御成　御通行有之ル門ヲ前日籠吐水ニ而清之
以来者小荷駄不浄之品一切禁之
○諸家中輕尾乗通不相成緞乗懸烏ニ而茂
箱無之ル得者下馬尊敬致ル事
○手縄懸ル者其頭之無断不相通ル事
○棹持人職ル者小荷ヨリ手形ヲ以テ相通ル役門相用
通之ル後水ヲ以テ清之但シ丹波輸ニ而有棹者當主
大名之外無之家来ニ而者駕籠ニ乗ル事

○竹木ヲ植木類手形無之ル共風呂敷懸ル進物類
包之内相成ル物ヲ見分ケ無之

當所ヲ諸御門下馬定之次第

一御三家方ヲ御嫡子方御簱本方御三卿方同御
嫡子方御簱本方日光御門主公家元ヲ御
名代中所司代御側御用人大坂御城代若年寄
右ハ下馬
御側衆ル留主居大目付ル目付
右不及下馬行儀勝直之
一御三家方御三卿方日光御門主ニ者番士一同
薄縁下ニ座基ヲ敷ヲ伏三ツ柏子木ハ下馬

二ツ箱子木半下座但ハ張出下座書、半下座ヲ申筋無之惣下座勝道斗也半下座ヲハ門番ノ外ハ
寛意縁邊式者差若ハ箱子抱テ致ス下座也

一 御三家方者夜中之無差別及下座其外者行燈出ス得者不及下座御差中御名代之筋ヲ可爲格別ノ事

○六ツ時ハ大鼓兼リ而相越其筋都而下座請之ル帰リ之節者下座請不致ル事

一 御三家方御箱子方ハ番頭方之分日光門主之外者夜中大扉開キ不申ノ事但宮ノ之筋者何方ニ而モ潜門火消役相通ス諸ハ門面番所ヲ茅葺形外張番所ヲ高提灯配ル事

一 永田倉御門 鉄炮拾挺 持筒弐拾 弓五張 持弓一組 長柄十筋

右御譜代大名貳三万石限ハ番士ハ人羽織袴着

同番士五人

一 馬場先御門 右同断

右同断貳万石限ハ番所ハ法令如前件當所者正徳元辰年迄者ハ門無之

文昭院様當所ニ而馬場ヨリ出来朝鮮人騎射為上覧之御庭ヨリ出来後ハ門ヨリ出来南角者御櫓有

明和九辰年大火面縁日比谷ハ門角形ニ向今石疊有之所也當所ハ門外者八代洲河岸元来増上寺旧地朝鮮人来朝之節滞留致ス所也楊子河岸共

云寛永年中迄者大町家有之

一神田橋御門　数他拾挺　持筒二挺　弓五張　長柄十本
右外様大名亢七万石式者國家之分家筋之三万石
以上限番士五人羽織袴着此外櫓田口門之通罷在之
當所口門櫓有酒井左衛門尉預り寛永年中造者
大炊橋口門ゟ唱其後神田橋口門ゟ改當時
一橋殿屋敷内ゟ相原式部太輔屋敷之名
神田明神之旧跡ゟ云大炊頭利勝公存生中勤仕之
節之屋敷ゟ依而大炊橋之名有
當時一橋殿御任官ゟ依テ一ツ橋
口門番所ゟ而者持場所ゟ依テ万端指揮両所ヲ
取扱之出火ニ者之節者駿河甚小川町両役屋敷太鼓ヲ注進之

一一ツ橋御門　数他十挺　持筒二挺　弓五張　長柄十本
持弓一組
右ハ譜代大名二万石限其以下助者半年也此方令神田
橋口門之通リ番士四人羽織袴着但ハ譜代家帝鑑間雁之間元
當所着手口門外下馬場所腰懸場所也一ツ橋殿
表門外ニ下馬所出来ゟ寛政七卯年中ノ新規ゟ為変之

一雉子橋御門　数他十挺　持筒二挺　弓三張　長柄五本
持之一組
右万石以下五千石以上限高合三年勤仕
番士三人羽織袴着ハ番所ハ此方令一ツ橋ゟ
通但下座者大名亢ゟ遣御側ハ留主居者
致相下座ノ事

一 竹橋御門　鉄砲十挺 持筒二挺 弓五張 持弓一組 長柄十筋

右小譜代大名壹万石余限菊之間并二八参勤之面々或者定府之元并府内ニ而番士三ヶ年勤番士四人羽織袴着ニ而法令一橋ゟ通り

一 清水御門　鉄砲五挺 持筒二挺 弓三張 持弓一組 長柄五筋

右万石以下三千石以上寄合三ヶ年宛勤番士三人羽織袴着ニ而法令竹橋之通り

當并ニ門ゟ竹橋之間封彊之内ニ稲荷社有

一 田安御門　鉄砲十挺 持筒二挺 弓五張 持弓一組 長柄十筋

右小譜代大名壹万石限菊之間詰并二八参勤之面々或ハ在府之元ニ而ハ三ヶ年勤番番士四人羽織袴着ニ而法令竹橋之通

一 西御番所　鉄砲五挺 持筒弐挺 弓三張 持弓一組 長柄五筋

右万石以下四五千石以上之寄合三ヶ年勤番番士三人羽織袴着ニ而法令竹橋之通り

一 半蔵御門　鉄砲十挺 持筒二挺 弓五張 持弓一組 長柄十筋

右壹万石餘之御譜代菊之間田安竹橋ニ門番并被勤心得ゟ同事番士四人羽織袴着

一 昆谷御門　鉄砲十挺 持筒二挺 弓五張 持弓一組 長柄十筋

右壹万石餘之外様桝間大名参勤交代之元壹ヶ年勤仕番士四人羽織袴着ニ而法令神田橋或者櫻田ニ門ゟ通

一 数寄屋橋御門　鉄砲五挺 持筒二挺 弓三張 持弓一組 長柄五筋

右万石以下五十石以上壱ヶ年勤番
番士三人羽織袴着
所ゟ通

一鍛冶橋御門　鉄砲五挺　持筒二挺　弓三張　壱ヶ組　長柄十筋

右外様柵間大名壱万石余参勤交代
交ル壱ヶ年勤番士四人羽織袴着
令都而日比谷ゟ通り

文化三丙寅年火災後松平能登守屋
屋敷内上ヶ地相成火除広小路ゟ成
尤小番所焼失橋門者無別条

一呉服橋御門　鉄砲十挺　持筒二挺　弓五張　壱ヶ組　長柄十筋

右外様柵之間大名二万石余限参勤交代之ル壱ヶ年勤仕
番士四人羽織袴着

一文化三丙寅年火災ヶ所當番所焼失當所場大和守屋
敷上ヶ地相成町奉行所北之番所ゟ移小田切土佐守勤役
中秋元但馬守前通り上ヶ地火除広小路ゟ成但馬守前通り
上ヶ地今同所裏之方ゟ通り三百五十坪相増四千坪余被下ル

一北之番所　鉄砲十挺　大和守屋敷内　弓五張　持筒一組　長柄十筋
五千五百六十八坪之内
小田切土佐守

一常盤橋御門　鉄砲十挺　持筒二挺　弓五張　壱ヶ組　長柄十筋

右外様大名柵之間三万石以上限参勤交代之ル壱ヶ年
勤仕番士四人羽織袴着小法令神田橋之通り

當所ゟ多門ゟ松平越前守預大手内ゟ稲荷脇同所北之番所
甲奉行所役屋敷有之ル処ゟ文化三寅年ゟ門前番所焼失

同四年午如元小普請出來
并領之屋數成 坪数千三百七拾坪夜下ル

一 幸橋御門 鉄砲十挺 持筒二挺

右方石以下寄合 五千石以上勤仕三年宛 番士三人羽織袴着
当所北手 多門 明和九辰年火災後堀重門相成ル事
鍋嶋家ヨリ貢ス石水ヲ引

一 赤坂御門 鉄砲十挺 持筒二挺 弓三張 持弓一組 長柄五筋

右方石以下寄合 五千石以上勤仕三年宛 番士三人羽織袴着
当所北手 多門 明和九辰年火災後堀重門相成ル事

一 山下御門 鉄砲十挺 持筒二挺 弓三張 持弓一組 長柄五筋

右方石以下寄合 三千石以上勤仕三年宛 番士三人羽織袴着
外ノ曲輪ノ外 幸橋ノ門ヲ通ル
当所封繩内、姫ヶ井ヲ有名 毎年大晦日夜白米壹斗ヅヽ
鍋嶋家ヨリ貢ス名水ナリ

一 鬼御門 鉄砲十挺 持筒二挺 弓三張 持弓一組 長柄五筋

右方石以下寄合 五千石以上勤仕三年宛 番士三人羽織袴着
当所北手 多門 明和九辰年火災後堀重門相成ル事

一 赤坂御門 鉄砲十挺 持筒二挺 弓三張 持弓一組 長柄五筋

右方石以下三千石以上而三年宛勤仕 番士三人羽織袴着
当所北手 郭ト云又御門外一ツ木之方見晴富士見
郭也御多門者 松平出羽守預リ 朱形 勤番
是ハ石垣ニ十切ニ入 同所ノ堀端ニ茶店有 是者
有徳院様 御詞遣リ之 茶店ニテ
御成之節 取拂不申ル

一 四ツ谷御門 鉄砲十挺 持筒二挺 弓三張 持弓一組 長柄五筋

右方石以下三千石以上ニ而勤番三ヶ年番士
三人羽織袴着
當所御門外玉川上水之拂封繪左右者
因ニ云玉川上水石垣石蓋之普請大工柏木三右門
延宝六年戊午八月廿三日ゟ大木之水番石柱、
彫付有之

一帝谷御門　弓三張　長柄五筋　鎗五挺　持弓二組
右方石以下三千石高勤番三ヶ年番士三人
羽織袴着
因ニ云
寛永十三子年水普請帳

一角石三十六本　一寸九十一坪六合ゟ　三千石ノ長屋ニ出ル坪也
右是者帝谷ゟ　橋詰ゟ両所之川用渡ル掛ル役人裏判有之
神生但馬守●加ゟ川民部輔●佐久間将監●朝比奈源六
●駒井源右衛門●堀民部輔
一九尺石五ツ　一寸石壱本
右是者寛永十六年ゟ普請帳帝谷御門ゟ作事ゟ用ル相渡
田澤久左衛門佐久間将監●牧野織部
八木勘十郎●能勢三右衛門
右等之考ハ外ゟ御門寛永年中ゟ出来之事与思ハ
一斗込御門　弓三張　長柄五筋　鎗五挺　持弓一組
右方石以下三千石高勤番三ヶ年番士三人羽織袴着

一 小石川御門 鉄砲五挺 持筒二挺 弓三張 持弓一組 長柄六本

右方石以下三千石高勤番三ヶ年 番士三人 羽織袴着

當所者寛政四子年七月火災之節水多門焼失以後堀重御門ニ成

一 筋違橋御門 鉄砲五挺 持筒二挺 弓三張 持弓一組 長柄五本

右方石以下五千石以上勤番三ヶ年 番士三人 羽織袴着

明和九辰年火災後如元ノ普請出来

一 浅草御門 鉄砲五挺 持筒二挺 弓三張 持弓一組 長柄若干

右方石以下五千石以上高三ヶ年 番士三人 羽織袴着

明和九辰年火災後如元ノ普請出来

文化五辰年二月迄ハ千家来 行舎小普請伊達藤五郎

伊達將監ノ主人家継ノ節出府之砌鉄砲火縄ニ浅草門

通行之処大小番所ノ差留ニ相成候ニ付何れも先年ノ出府之砌為持来ノ趣

相咎メ得共六十年以前祖父之代ニ為持ノ由雖然浅草筋違共明和

九辰年火災ニ而先年ヨリ之書付無之ニ付番士ノ相違ノ差図

ニ依テ昼夜トモ小差図有之間相通ノ事

一 濱大手 鉄砲五挺 持筒二挺 弓三張 持弓一組 長柄若干

右方石以下高五千石以上番士三人 羽織袴着 三ヶ年宛勤番

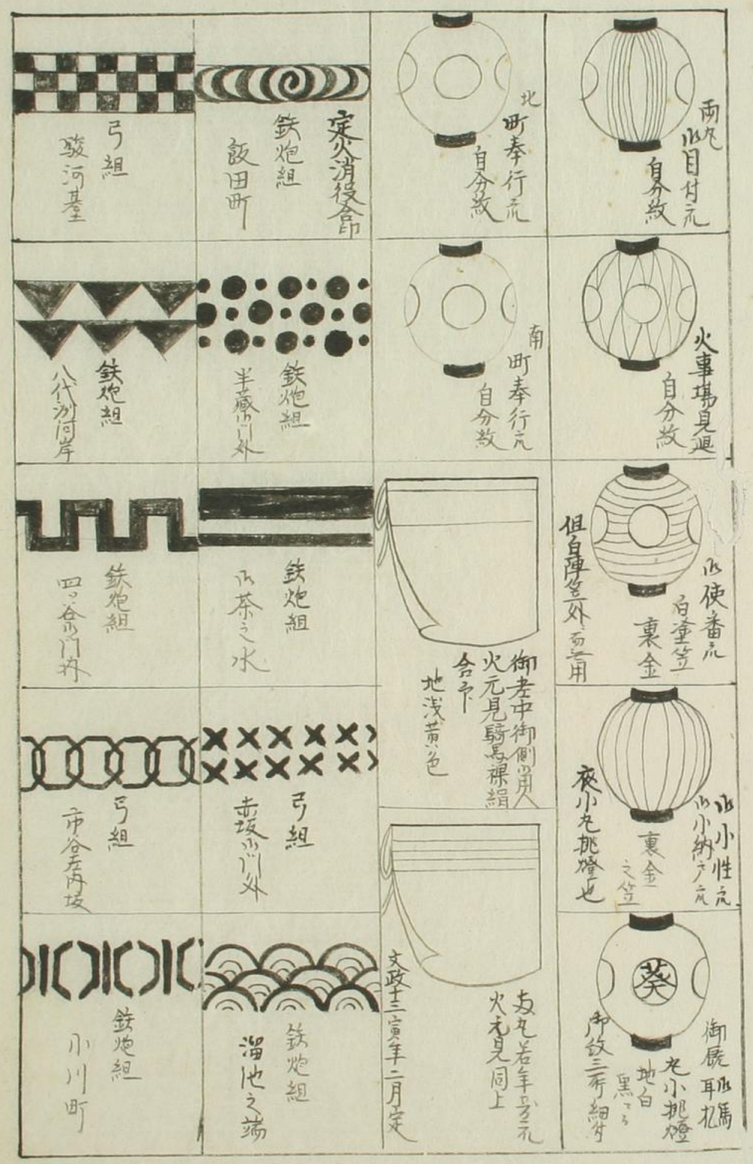
▲方角火消詰所之事

一 麻布通増上寺辺出火之節者 詰所虎御門

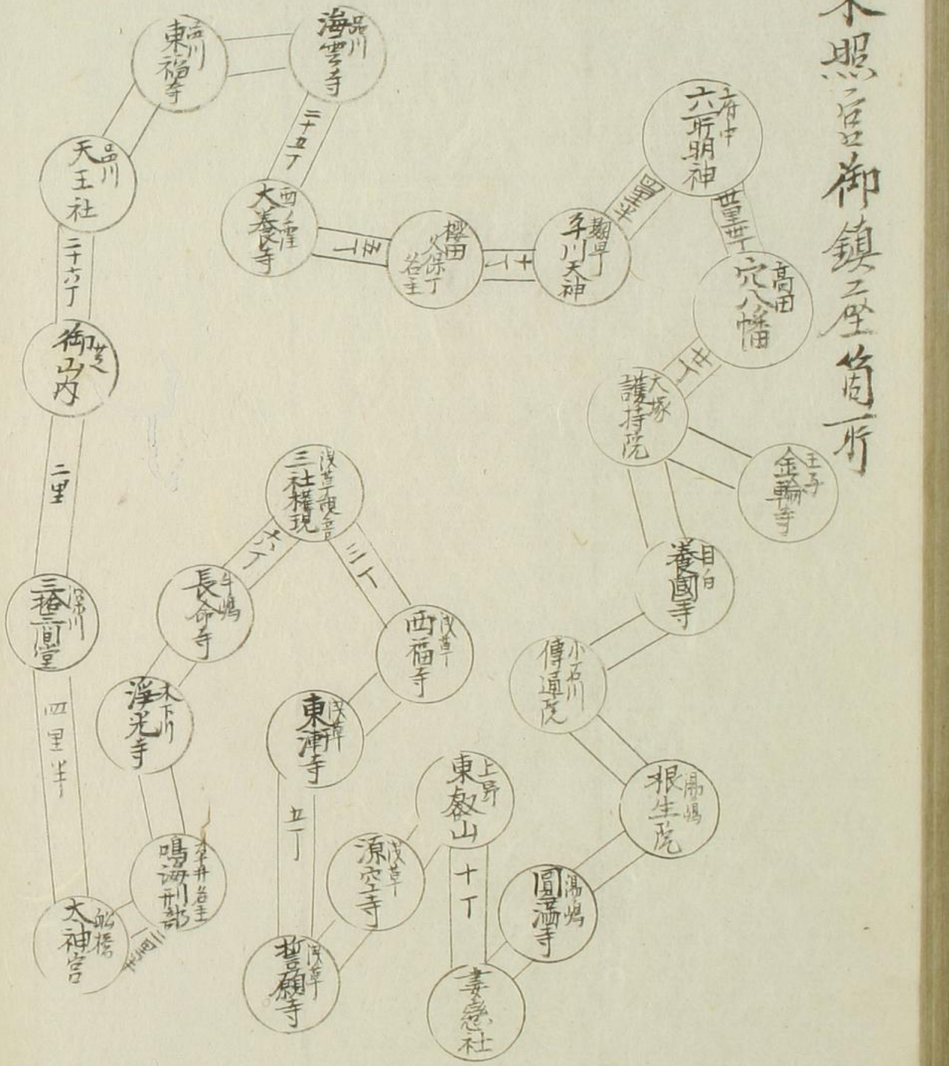
一芝金杉ゟ出火
一弓町ゟ濱ゟ
築地ゟ出
濱御門ゟ堺町ゟ出
一西國橋淺草川ゟ出
淺草ゟ
小石川ゟ出
一小日向通ゟ
一帝ゟ各大人係ゟ出
一四ツ谷ゟ出
一數ヶ橋ゟ
青山ゟ

詰所幸橋ゟ
〃數寄屋橋ゟ
〃鍛冶橋ゟ
〃呉服橋ゟ
〃常盤橋ゟ
〃筋違橋ゟ
〃小石川門ゟ
〃半蔵門ゟ
〃帝ゟ各門ゟ
〃四ツ谷門ゟ
〃赤坂門ゟ

○愛宕囊後綿 抜翠



○東照宮御鎮座筒所



○日光御社參御延例安永五丙申年四月三日

淺明院様江戸ヲ御發駕

同日 御小休 王子 金輪寺 江戸ヨリ一里十一丁余

御晝 川口宿 錫杖寺ヨリ 一里十五丁余

御小休 戸塚村 延壽院 錫杖寺ヨリ 二里十七丁余

御泊 岩槻宿 岩槻城 延壽院ヨリ 二里三拾二丁余

里数合九里余

十四日 御小休 庭宮宿 王圓寺 岩槻城ヨリ 一里十四丁余

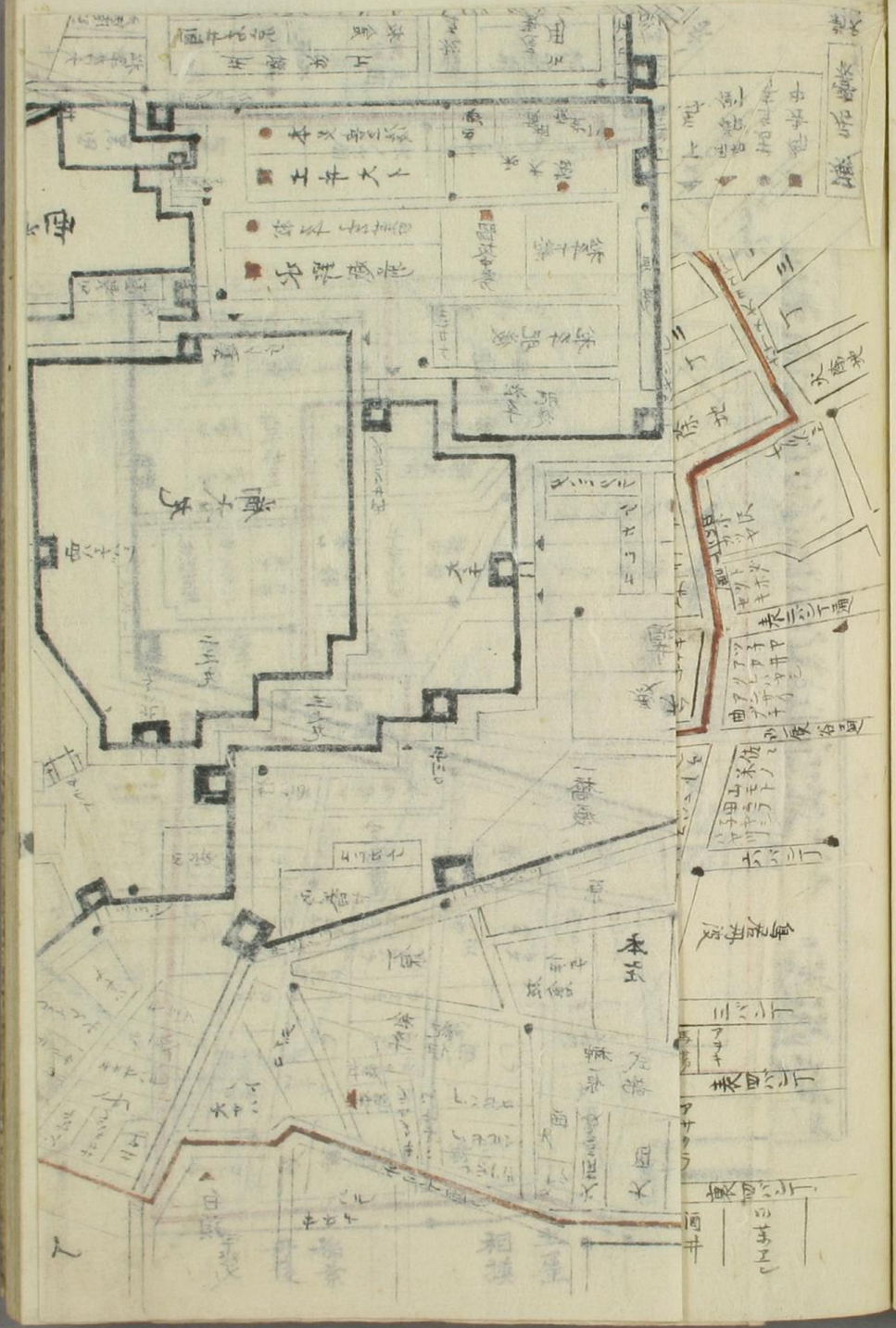
御晝 幸手宿 聖福寺 宝圓寺ヨリ 二里廿五丁余

御小休 栗橋宿 土手上 聖福寺ヨリ 一里三拾丁余

御泊 古河宿 古河城 栗橋御小休ヨリ 一里廿四丁余

里数合七里半余

十五日



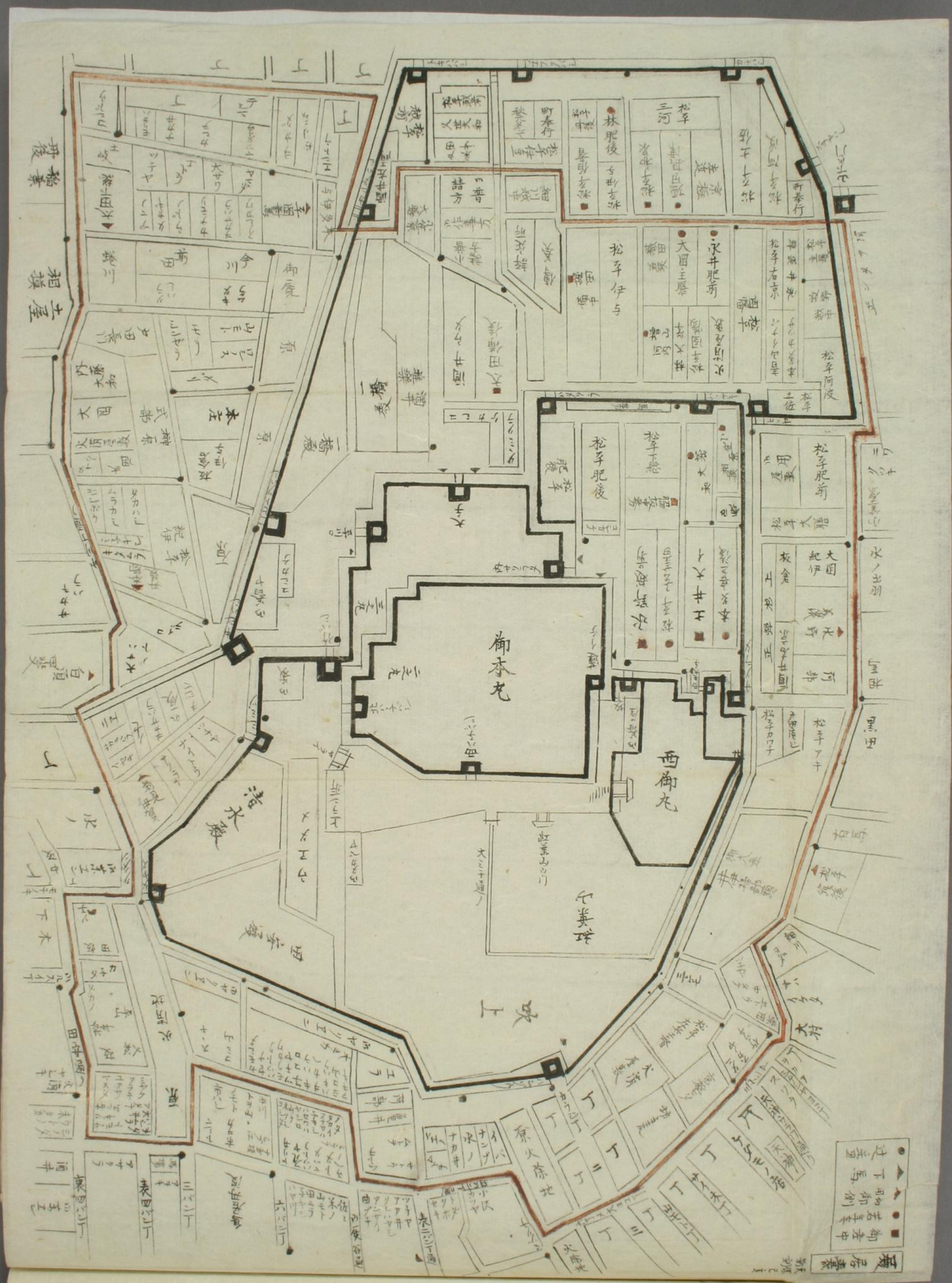
十六日

御小休　支沼村　古河城ヨリ一里廿七丁余
御小休　八幡山　八幡ヨリ二里七丁余
御昼　小曲村　野間
宇都宮　慈眼寺　慈眼寺ヨリ二里二丁余
御小休　石橋宿　雲雀寺　雲雀寺ヨリ一里十九丁余
御小休　雀宮宿　雀宮明神　同眼寺ヨリ一里十九丁余
御泊　宇都宮宿　宇都宮城　雀宮明神ヨリ一里三十丁余

里数合拾里半余

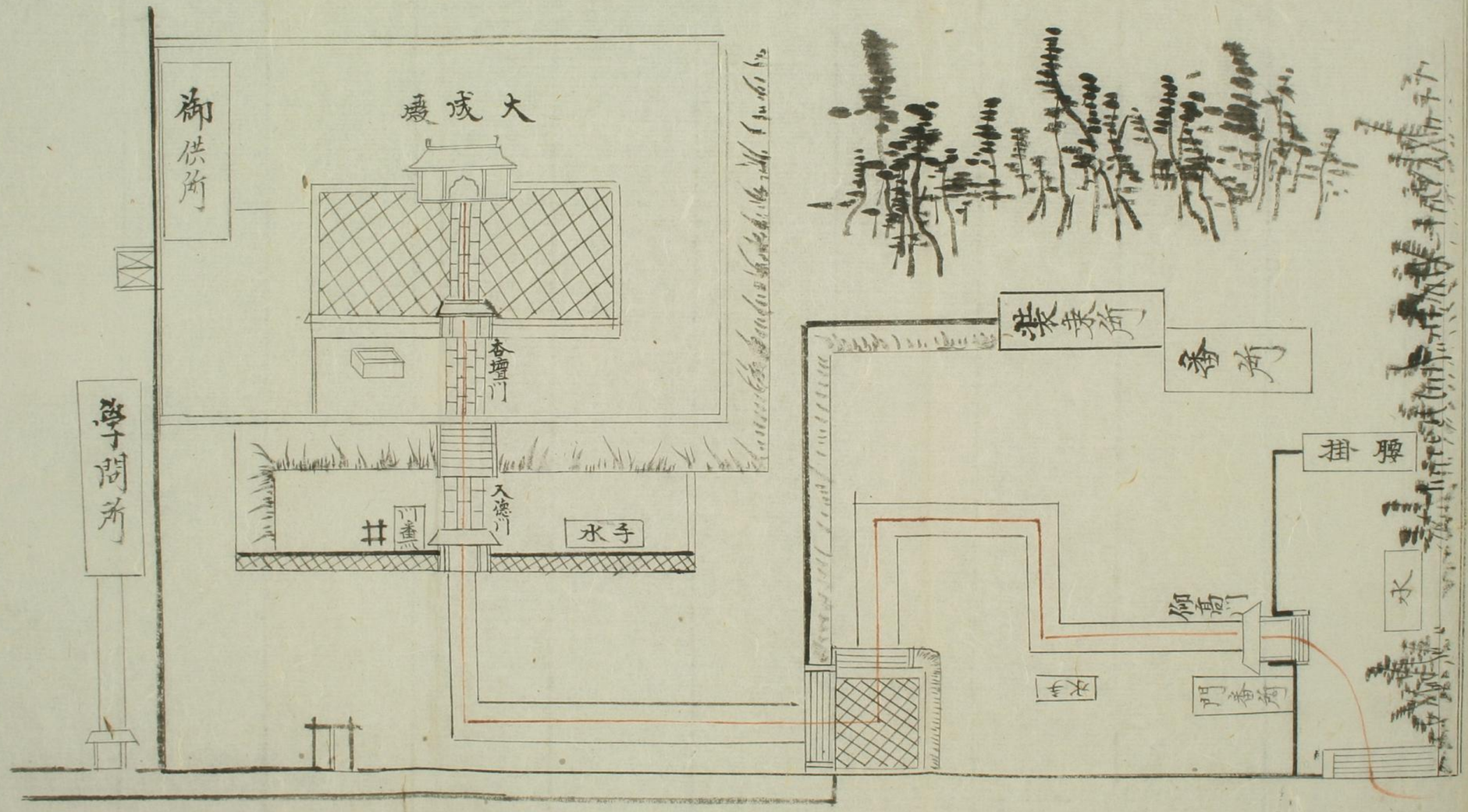
御小休　上徳次郎宿　安養院　宇都宮城ヨリ二里三十五丁余
御昼　大沢宿　龍蔵寺　安養寺ヨリ一里三十四丁余
御小休　今市宿　如来寺　龍蔵寺ヨリ一里廿七丁余
御宿場　日光　如来寺ヨリ二里四丁余

里数合拾里半余


御本丸
西御丸
松平肥後
松平三河
松平伊与
松平肥前
永井肥前
大田備後
林肥後
大久保加賀
大岡紀伊
松平阿波
松平土佐
松平下総
松平アキ
松平カワナ
大手
下馬
三橋
馬場
吹上
西丸下
汐見坂
百人番所
大手三十間
大手下馬
大手門
大手橋
大手番所
大手先
大手前
大手内
大手通
大手町
大手一丁目
大手二丁目
大手三丁目
大手門前
大手門内
大手門外
大手門通
大手門跡
大手門脇
大手門番所
大手門橋
大手門前通
大手門内通
大手門外通
大手門前町
大手門内町
大手門外町
大手門前広場
大手門内広場
大手門外広場
大手門前交番
大手門内交番
大手門外交番
大手門前駐車場
大手門内駐車場
大手門外駐車場
大手門前公園
大手門内公園
大手門外公園
大手門前学校
大手門内学校
大手門外学校
大手門前病院
大手門内病院
大手門外病院
大手門前銀行
大手門内銀行
大手門外銀行
大手門前郵便局
大手門内郵便局
大手門外郵便局
大手門前警察署
大手門内警察署
大手門外警察署
大手門前消防署
大手門内消防署
大手門外消防署
大手門前市役所
大手門内市役所
大手門外市役所
大手門前区役所
大手門内区役所
大手門外区役所
大手門前町役場
大手門内町役場
大手門外町役場
大手門前村役場
大手門内村役場
大手門外村役場
大手門前神社
大手門内神社
大手門外神社
大手門前寺院
大手門内寺院
大手門外寺院
大手門前教会
大手門内教会
大手門外教会
大手門前墓地
大手門内墓地
大手門外墓地
大手門前広場
大手門内広場
大手門外広場
大手門前交番
大手門内交番
大手門外交番
大手門前駐車場
大手門内駐車場
大手門外駐車場
大手門前公園
大手門内公園
大手門外公園
大手門前学校
大手門内学校
大手門外学校
大手門前病院
大手門内病院
大手門外病院
大手門前銀行
大手門内銀行
大手門外銀行
大手門前郵便局
大手門内郵便局
大手門外郵便局
大手門前警察署
大手門内警察署
大手門外警察署
大手門前消防署
大手門内消防署
大手門外消防署
大手門前市役所
大手門内市役所
大手門外市役所
大手門前区役所
大手門内区役所
大手門外区役所
大手門前町役場
大手門内町役場
大手門外町役場
大手門前村役場
大手門内村役場
大手門外村役場
大手門前神社
大手門内神社
大手門外神社
大手門前寺院
大手門内寺院
大手門外寺院
大手門前教会
大手門内教会
大手門外教会
大手門前墓地
大手門内墓地
大手門外墓地

父母方ヨリ至ル

聖堂之圖



股忌令公案集成

▲高祖父母　父養父方　定式　忌二十日　服三十日　父母方遠ク

其経定式ニ適ヤ実方高祖父母ヲ

ニ如当初定式ヲ股忌ス

里方ニ如先親ヲ股忌ス

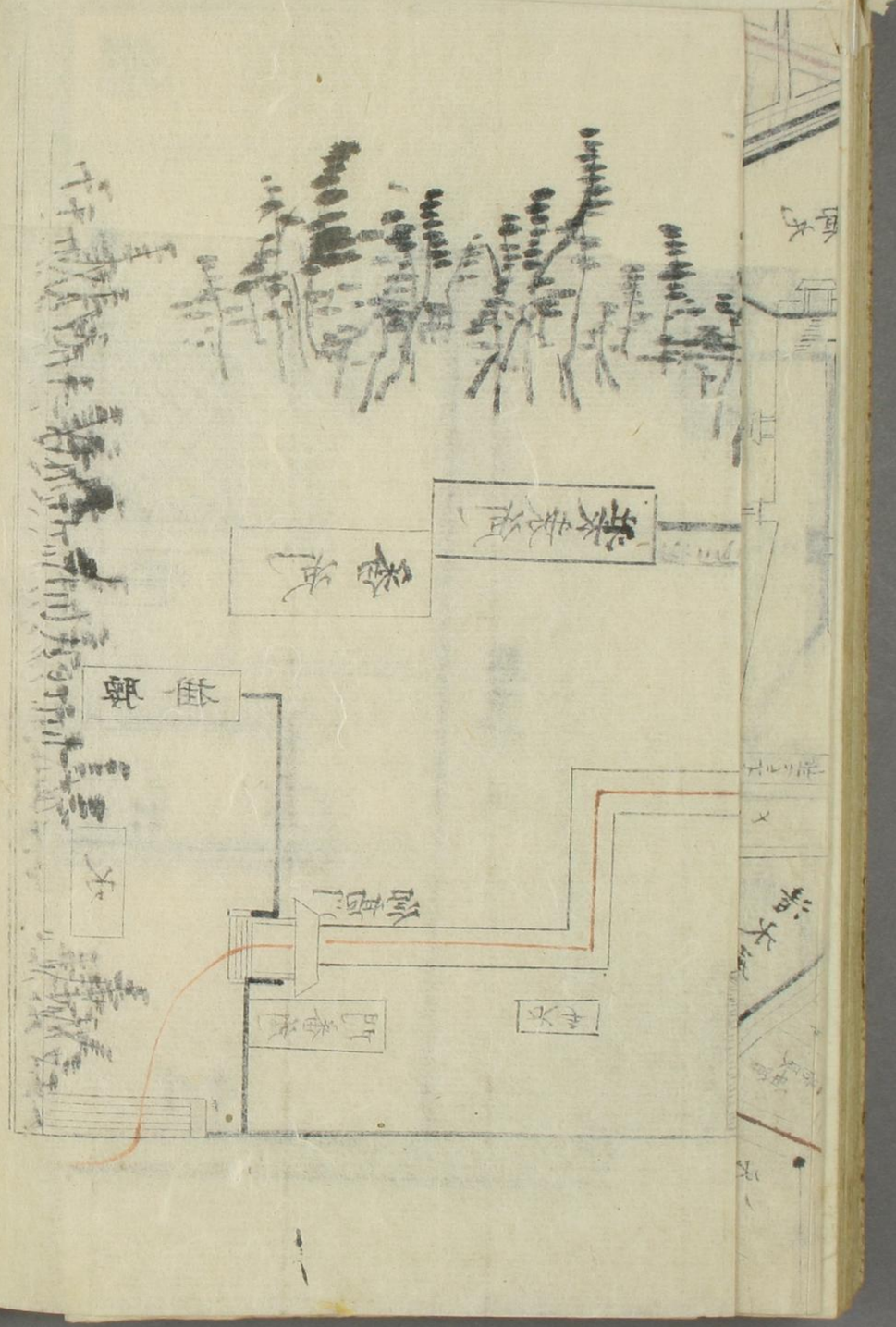
ヲ忌日数終ル

▲曽祖父母　父養父方　定式　忌二十日　服九十日　父母方遠ク

父母実ノ如ク忌ス祖父母同例ノ

股忌ス一日ヲ忌ス祖母ニ

ヲ忌ス



▲一 祖父母 養父方 定式 忌三十日 服百五十日 養母方 定式 忌二十日 服九十日 実母方半減 忌廿日服九十日

実母方半減 忌十日服三十日 但離別之祖母服忌無之別人之養子となり候者実方祖母

半減之忌服也 於祖父母伯叔父姑も同断入組養子成候者半減なり

減候得は妾の子実祖母ともに服忌離別之女は従家女に親類なる祖母

服忌不有之 祖父従ら嫁或は離別の女は服忌無之別 父妾服は子より

継母之養子成時之者は為実祖母定式之忌服也 父嫡母之子より

継母之養子成時は祖母之服忌不有之 娘従ら養女にては出家

父外ら嫁したる男子出生候はゝ出家 父病身にて退身致家督相続致

右之父之嫡子に成家督相続致候附は後 右之男子叔父家督

致相続養子にて叔父実娘より出生父母之[illegible] 男子之実母之養方母

実方之祖父母伯叔父姑は半減之忌服なり 但祖父母伯叔父姑之方は孫並

甥之忌服無之 従弟あれは服忌無之 ●實母方之祖母妾母より従ら嫁したる

右祖母父母之実母より為之血縁有離たる養子となり者実母方之祖母

半減之忌服 ●父妾服之子之継母之養子成附其子を為祖母定式

之忌服也 ●祖父之後妻服之子は病身にて家督相続離縁附之者

娘之続之出生嫁之[illegible]父母は継時之者出生之母方之実祖母之附

母方祖父定式之忌服之事 ●実子母方之祖母再嫁之姻戚并父方祖父之

出生母は離縁之嫁出母方祖母定式之忌服之姻戚并祖父之養母以後之

伯母之續之[illegible] ●右之祖母再嫁之先にて出生之女子之母方之実父

兄弟之者母方之叔父半減之忌服之事 先にて出生之子為[illegible]

異父兄弟之子之甥半減之忌服之先方之妾服之子共之

祖母之出生子段々[illegible] ●母方之出生父母実父母共忌服何れも

祖父母ニ續柄定式按ニ忘ニ於テハ
叔父方祖父母定式按ニ忘ニ於テハ
妻ノ方祖父母ニ於テハ
聟ニ壻ニ於テハ
●家督相續ニ於テハ
叔父方祖父母ニ於テハ
妻ノ方祖父母ニ於テハ
二十日九十日又ニ於テハ
●甥ニ於テハ
妻ノ方祖父母ニ於テハ
●妻ニ於テハ
●妻ニ於テハ
●妻ニ於テハ
●父母ニ於テハ

祖父母ニ續柄定式按ニ忘ニ於テハ 叔父方祖父母定式按ニ忘ニ於テハ 妻ノ方祖父母ニ於テハ 聟ニ壻ニ於テハ 父ニ於テハ 父母ニ於テハ ●家督相續ニ於テハ 叔父方祖父母ニ於テハ 妻ノ方祖父母ニ於テハ 二十日九十日又ニ於テハ ●甥ニ於テハ 妻ノ方祖父母ニ於テハ ●妻ニ於テハ ●妻ニ於テハ ●妻ニ於テハ ●父母ニ於テハ

父人養子成或事家督を譲
り隠居又は死去等の節
養子より実父母へ
対し候ては
今迄の通り
隠居
天保元年十二月廿二日
父
又十二月
実父
忠孝
父実方へ
養父母
実父
父

養母之事 実母之義父存生之内離縁之節 右妻之実母之内より
一向之忌服無之候 実母之事ハ忌服ニ不及候上ハ
若皆ハ無之儀ニ付 附 書面之通ニ而妻ニ候得共 実母嫁シ後
妻之義通ニ候 右実母ハ為実父ハ妻之継母ニ而 実父継母
右之内実母与 定式之忌服之通ニ而候 右実母地嫁
出候妻之義通シ候ハ 実父之妻之継母ニ 右継母之
初ニ而同前同断ニ候段之義ニ付而継母 定式之服忌ニ而 ● 家之
娘ニ而弁実母之 仕候処 右之弁天ニ而者ニ付 来引実母仕候ニ而
死去仕 家之娘立ニ而候ニ付 再縁致仕候ニ付 他家ニ而実母ハ
再縁相整候ニ付 離縁之為無之ニ付 附 実母ニ而
実母之家之娘之 実父死後実母之他家ニ実母

夫義再縁相整候ニ付 実母ハ若同様ニ実父ハ娘ニ而 叔母之事之儀也
忌十日 服四十五日ニ候

嫡母 定式 忌十日 服三十日

嫡母親類 忌服無之

嫡母之事ハ 妾腹之子ゟ嫡母之 妾腹之子 父之本妻ヲ嫡母ト申ニ
本妻若死去後妻有之時ハ 妾腹之子 先妻之子ニ無之
継母之事ハ 父之先妻之子 後妻之子ハ 先張父之先妻之子 服忌
其外男女子之 妾腹之子ト本妻之子 継母ニ 嫡子
以前之通ニ服忌 之父 嫡母継母之 実母ニ 定式ニハ 父親類
之義 継ニ本妻之子 実母ニ相 他ニ実母ニ死去ニ
忌五十日 服十三月 但七分 実母之親類 家督相続之
実母 実母死去之節ニ 他之家 相続致

再縁致候実父之方　君ノ母ハ後夫ハ継父ニ而有間敷候　先妻之子
後妻之継母ニ而二父嫡母後母ニ而生母ニ而成候　父ハ後夫ニ而被
忌令ニ而継父継母ニ而親類ニ而　先妻之子ハ後之実父ニ而一ヶ条
後母ニ而後之実父ニ而入輩ニ而　●継父母ハ十日三十日ニ而継父ニ而継父之中ニ而後之父之継
継父母ニ而嫁ニ而入ニ而　右実父之中ニ而継母ニ而継父之中ニ而父之後母
継父ニ而有間敷　継父ニ而継父之中ニ而　令書面ニ而父入輩ニ而
母ニ而嫁ニ而後母　お継ニ而継父ニ而継父有間敷　被ニ而後母入輩ニ而
嫡子右継母父ニ而生母ニ而生母不足ニ而右嫡子初年ニ而
頭書ニ而三月ニ而生母ニ而被請ニ而継母ニ而　●父之実母　先妻継母
ニ而ニ而ニ而　右ニ而ニ而ニ而　存ニ而内ニ而生母ニ而ニ而

右但ニ而令　書面ニ而ハ父ハ被ニ而ニ而二父ニ而生母ニ而ニ而ニ而
継母定式ニ而後ニ而　初年ニ而ニ而ニ而　忌服ニ而ニ而ニ而ニ而
継ニ而被別ニ而　●父之妾後ニ而子　其嫡母ニ而生母　定ニ而嫡母ニ而
右再継母ニ而ニ而子ニ而ニ而二子ニ而生母ニ而継母ニ而定式ニ而
中ニ而父先妻ニ而子ニ而継母ニ而ニ而子　右継母ニ而被ニ而不及
定ニ而令書面ニ而妾後ニ而子ニ而父嫡母ニ而生母一旦ニ而定ニ而
嫡母ニ而子ニ而　父継母方ニ而ニ而ニ而ニ而二子ニ而母ニ而　定式
後ニ而子ニ而二子継母方ニ而親類ニ而被ニ而生母方親類
定式ニ而ニ而ニ而後ニ而先妻ニ而子ニ而被ニ而ニ而二継母ニ而
定式ニ而被ニ而請　二子外祖被ニ而　継母ニ而　●嫡母継母ニ而生母定ニ而
ニ而ニ而服ニ而忌ニ而男子ニ而ニ而ニ而　お継ニ而仕ニ而五十日十三ヶ月ニ而被

一日ニ而も出縁等ニ成候ハヽ
若干雖為ニ而も
離別之事

▲夫ゟ父母之定式 脇二十日 石三十日 脇五十日 夫ゟ父母
当分ニ而も実父母ニ而も実父母ニ而も
両ニ而も実父母ニ而も 夫ゟ父母

●縁組之節 則ち夫ゟ父母ニ而も 夫ゟ父母
夫ゟ父母ニ而も 則ち夫ゟ父母ニ而も 縁組之節
夫ゟ父母ニ而も 則ち夫ゟ父母ニ而も 縁組之節
夫ゟ父母ニ而も 則ち夫ゟ父母ニ而も 縁組之節

▲妻定式 脇二十日 縁組之節 中ニ而も
二十日ニ而も 縁組之節 則ち 後妻ニ而も

●縁組之節 則ち 後妻ニ而も
縁組之節 則ち 後妻ニ而も 縁組之節 則ち
後妻ニ而も 縁組之節 則ち 後妻ニ而も

▲妻離別 脇二十日 縁組之節 中ニ而も
縁組之節 則ち 後妻ニ而も 縁組之節 則ち

●妻離別 縁組之節 則ち 後妻ニ而も
縁組之節 則ち 後妻ニ而も 縁組之節 則ち
後妻ニ而も 縁組之節 則ち 後妻ニ而も

▲妻出奉 脇二十日 縁組之節 中ニ而も
縁組之節 則ち 後妻ニ而も 縁組之節 則ち

●妻出奉 縁組之節 則ち 後妻ニ而も
縁組之節 則ち 後妻ニ而も 縁組之節 則ち
後妻ニ而も 縁組之節 則ち 後妻ニ而も

右妻死去仕候而忌服受候 附 離縁致候妻ハ

夫婦定式之服忌ニ候 ● 妻不義ニ而夫ニ不埒ニ付離縁致候得ハ服忌ニ不及候事

▲嫡子定式 忌二十日 服五十日 男子最初ニ生れ候を嫡子ト申候 嫡子ニ而も

退キ申候而我身持不宜家督相続不致 或ハ他家ヘ養子ニ参候而も

二男之家督ニ相続致ス 末子之服忌ハ嫡子ト申候得共二男三男ニも

嫡子ニ相立候而定式之服忌受申候 ● 嫡子之病身ニ而退キ

他家ヘ参候得者嫡子之服忌ハ受不申候 右嫡子ト申候ハ 男子之内

右之通之二男三男之服忌ニ而退キ候而も嫡子之末子ニ而も定

続候家督相続致候者一段之服忌ニ而 右退キ候者ハ嫡子之定服ニ候

為之者之父之服忌受者 附 嫡之請書ニハ退キ候者

男子之外ハ〔illegible〕養子ニ参候者 〔illegible〕 勿論世ニ〔illegible〕男子ニ准ス

忌三十日 服百五十日 〔illegible〕 ● 父方〔illegible〕 相続之者ニ付致服忌

請方之〔illegible〕定式之服忌受ケ候 〔illegible〕義絶之嫡子ハ服忌ニ不及

雇之〔illegible〕服忌〔illegible〕討死〔illegible〕末子ニハ服忌〔illegible〕准之

▲末子并娘定式 忌十日 服三十日 末子〔illegible〕家督〔illegible〕継キ嫡子ニ

〔illegible〕嫡子之定式之服忌〔illegible〕末子〔illegible〕父子〔illegible〕

手ニ〔illegible〕父方之二男三男〔illegible〕父之相続致〔illegible〕二男三男之親之服忌

〔illegible〕譲り〔illegible〕自分〔illegible〕自分〔illegible〕〔illegible〕服忌

〔illegible〕父親之跡〔illegible〕他家〔illegible〕父〔illegible〕定式

〔illegible〕服忌〔illegible〕 ● 養女娘ハ〔illegible〕末子之定式之服忌〔illegible〕

▲養子定式 忌二十日 服九十日 養女之定式 忌十日 服三十日 養子相続〔illegible〕未

〔illegible〕父母〔illegible〕死去〔illegible〕父母〔illegible〕服忌〔illegible〕養子之方〔illegible〕

養父母并ニ忌卅日服十三月也一旦父之家ヲ出テ時分入シ実方
親類ニ差出シ[illegible]其家ニ居候時ハ実方ニ[illegible]其家来
[illegible]ニ可有之張自然[illegible]実父家督ニ[illegible]養父母
式ハ[illegible]相続仕候者ハ実方ニ門外ニ而一旦[illegible]相続仕候者
同[illegible]実方親類[illegible]其家之[illegible]右之[illegible]二之[illegible]文外ト
[illegible]最初ニ実父母服忌[illegible]也[illegible]家督
[illegible]実方[illegible]嫡子[illegible]候[illegible]父母[illegible]子之定式[illegible]
忌十日服三十日[illegible]是者母ハ入[illegible]一家督相續為致[illegible]父ハ[illegible]
[illegible]忌十日服三十日[illegible]父母[illegible]来[illegible]準之忌
十日服三十日也聟養子仕姉之婚姻[illegible]前聟子死去之時ハ[illegible]
姉之為ニモ聟[illegible]者ハ兄[illegible]定式[illegible]

外[illegible]親類[illegible]門外[illegible]嫁娶[illegible]婚姻[illegible]相続仕候[illegible]定
式[illegible]日数[illegible] ■ 色忌養子相續[illegible]未家督[illegible]相続門[illegible]親
[illegible]年[illegible] 書面[illegible]家督[illegible]相続[illegible]親[illegible]
[illegible]親類[illegible]二[illegible]右[illegible]家督[illegible]
服[illegible]日数[illegible] ● 養子[illegible]書[illegible]二[illegible]
[illegible]家督[illegible]不定[illegible]実父母并五十日十三月[illegible]
十例[illegible]實子[illegible]養父母[illegible]
而後忌[illegible] ● 親[illegible]親[illegible]雑[illegible]
退身[illegible]親実子[illegible]嫡子相續[illegible]右嫡子[illegible]実子[illegible]
[illegible]親一旦[illegible]仕者[illegible]兄[illegible]退身[illegible]
[illegible]忌[illegible]文[illegible]忌[illegible]附 書面[illegible]文[illegible]実子[illegible]

最初より伯父伯母方へ
服忌令と真宗
父方母方へ
方を伯父伯母と
伯父伯母
父方母方へ
姑
父方母方へ
書替の
伯母姑母方へ
●離別の妻
父方母方へ
式に
●聟
伯父
養父
式に
●離別の妻
父方母方へ
忌に
実方親
縁
縁
雖
先養
父
父方へ
書面
父
父方

伯父甥忌服之事 知行仕度ハ父之兄弟ハ成ハ之〻 外續ニ〻〻 附 書面〻定ハ
実伯父之半減 孫ハ〻実甥服忌〻 ● 母之実方伯叔父姑ハ
叔父兄弟之半減之忌服〻之父 三等ハ伯叔父姑半減之忌服ハ兄弟以名
伯叔父姑之方ゟ忌服〻〻 附 継母方之実母ハ中ゟ 母姨依
〻〻〻他ゟ嫁母之 [illegible] 嫁依無ハ〻 母方之実方之〻〻〻〻母ハ〻弟
叔父之半減之服忌文ハ伯叔父姑之方ハ〻 実甥之服忌〻〻 ● 変
私母之実父方ゟ〻ハ〻私母以〻文方ゟ嫁ハ〻〻人之実母ハ〻嫁子〻氏
叔父之忌服其何 附 書面〻〻ハ母以人〻実母之叔父方ゟ嫁
〻〻も 庶母之実父方之伯叔父之半減之忌服〻〻
▲ 兄弟姉妹 定式 服忌二十日 服暇十五日 半減 服忌十日 服暇十五日 人之実子〻〻〻〻附之実
〻〻兄弟姉妹叔父之半減之忌服〻〻 女子之実母〻〻〻〻〻〻子嫁氏

義理之父之方ゟ他ゟ嫁〻〻ニ実方之半減之忌服〻〻 前之条之〻〻〻
継父母伯叔父姑兄弟姉妹之 前條入継之子〻〻〻〻〻〻〻 半減〻
外之祖忌服〻ハ〻〻〻 嫡子〻〻者 本家〻〻〻〻〻〻〻 養実父
養子〻〻〻実方之 弟之〻兄弟相半之半減之忌服〻〻 伯母之〻
他ゟ継〻 弟ハ二十日之後甥之他〻 養子之〻〻〻〻〻〻〻〻 右之実
伯母方ゟ 家督相續之実子ニ〻〻〻〻〻 伯母之実母之〻〻〻〻〻之実父之
実方諸親〻実方之下 叔父〻〻〻〻〻〻〻伯叔父姑 兄弟姉妹〻
服忌ハ無之 養母方之續〻服忌文〻中ハ〻実方之兄弟姉妹ハ養
〻〻〻〻〻〻〻〻実方ゟ文外之実子之〻〻〻〻〻 実親之実方之
服忌〻〻〻〻〻〻 續〻〻〻〻〻〻〻續之半減服忌〻〻〻
〻〻 実父方祖父母伯叔父姑〻 半減之服忌文〻兄弟姉妹ハ〻人

服四十五日可受之但母方之忌五十日服十五日受之

▲嫡孫 定式 服忌三十日 嫡孫ハ嫡子之子也 嫡孫之事 [illegible] 孫忌

受之孫之[illegible]父祖父 生前 [illegible] 父死去 [illegible] 嫡孫承祖之

者養祖父母之 五十日十三月後忌受之 養父之 妻 数年 [illegible] 月 [illegible]

家督相續セザル一子之 生母之 方ニ三十日百年 [illegible] 後忌之 [illegible] 外親ハ

実續之 [illegible] 孫忌受之 ●其身養子ニ [illegible] 養父死去 [illegible] 忌五十日服十三月

受 [illegible] 嫡孫 承祖 [illegible] 養母 [illegible] 三十日

服百五十日之受之 ●附 書面之通 嫡孫承祖 [illegible] 生母死去

[illegible] 五十日十三月之後忌 [illegible] ●嫡孫承祖之者 祖父母之 親 [illegible]

[illegible] 生父方 親 [illegible] ●附 書面之ハ 嫡孫承祖之 [illegible] 者

祖父母 親 [illegible] 承祖 [illegible] 父母方之 親 [illegible] 定式 [illegible]

●嫡孫承祖之者之妻ハ 祖父母之忌服如何 ●附 書面之妻之方ヨリ [illegible]

[illegible] ●誰嫡子死去 嫡孫承祖 誰 [illegible] 養女 [illegible] 嫡孫承祖之 [illegible]

嫡 [illegible] 伯母 [illegible] 妹 [illegible] ●附 誰養女ハ 嫡孫承祖之 [illegible] 伯母 [illegible]

[illegible] 養女一子 [illegible] 相続 [illegible] [illegible] 嫡 [illegible] 女ハ [illegible]

[illegible] 伯母 [illegible] 定式之忌服 [illegible] ●嫡子何某 [illegible] 男子 [illegible]

嫡母之 [illegible] 右嫡子何某病氣ニ付 嫡子退身 仕 [illegible] 右 [illegible] 男子

祖父之嫡孫承祖 仕 [illegible] 右嫡母死去之時 父養母之 [illegible] 祖父之嫡孫承

祖 [illegible] 上之 送 [illegible] 服忌 [illegible] 初 [illegible] 養父母三十日百

五十日之 孫忌受之 [illegible] 母方 親 [illegible] ●附 書面 [illegible]

嫡母之 養 [illegible] 上 嫡孫承祖 [illegible] 養母 [illegible] 定式之忌 五十日服十三月

父之 其外 養母方 親 [illegible] 定式之 服 [illegible]

▲末孫　定式　服三日 忌七日

孫女も服同し

孫他家相続致候共服忌

不及何ぞ孫之方より曾祖父母存生之内ニ候へハ服忌之儀ハ養娘之子供ハ服忌

末孫之儀者曾孫玄孫之類也養女ニ而婿取候得者親類之子ニ而養女ハ

服忌令之孫ニ而も無之候得共人之娘を養女ニ致し養父之方ニ而他ニ

嫁候時ハ前之父之子也 ● 聟嫁孫他家ニ而養子ニ成家督相続

仕候得者祖父母伯叔父姑之方ニ而も服忌無之様ニ而も尤也在所聟姪

孫茂他家ニ而離縁仕候得者如元定式之忌服被之候文言 〈附〉 書面ニ之八聟

姪孫他家ニ而相続之養子ニ成候而も祖父母伯叔父姑之方ニ服忌

無之右聟姪孫離縁之時ハ本家如元定式之服忌 [?] ● 以聟

三男他家ニ而養子ニ成候共存生之時ハ実祖父母之方より孫之服忌無

之実家之孫之方ハ祖父母存生之服忌被之候 以男三男之兄弟

方聟之服忌無之一日之事ニ而も聟之方ニ而ハ伯父母存生之内服忌之事 ● 養

娘之子供之忌服如何 〈附〉 養娘之子供之服忌ハ養娘ニ致候上之縁

付候者之子供ハ忌三日服七日之事ニ而但シ右之娘ニ致候者ハ養父之方

縁付候ニ而養娘之子共嫁候ニ付テ之事之娘之子ハ服忌無之

▲曾孫　玄孫　定式　服三日 忌七日　娘方曾孫玄孫も忌服有之　嫡子之方ニ而曾孫玄孫

相続之嫡男三男並庶子別 三日七日之養実之差別ニ而も其外服忌無之

▲従父兄弟姉妹　定式　服三日 忌七日　實ノ方ニ而服忌無之　種替共ニ従弟ニ服ニ有

切ニ候故兄弟姉妹並伯叔父姑聟嫁之内何連之事ニ而も　一二方他ニ養

子ニ之手家督相続致候ハヽ服忌無之　文兄弟共ニ他家ニ而も其事ニ子之事

兄弟女家ニ而子出生致候時従弟之　右親類女之家相続之服忌

無之相之右女家相続之文　妻之兄弟之子共ニ而　母方之従弟共ニ致候時ハ

父方従弟ハ服忌無之、母方従弟ハ服忌有之候哉 答 定ル旨無之 ● 従父兄弟
姉妹之服忌令ニ無之間、父方之従父兄弟ニ准シ三日宛可相心得事
之従父兄弟中 姉妹も同事ニ候、母方従母兄弟姉妹ハ服忌ニ可准
申上ニ書付之如何様之事ニ候哉 従父兄弟相続父方母方 共ニ通用
仕候テ居候処 是又父母方之儀相紛レ 妻家事附之従弟ト続
いとこ之儀ハ如何様之事ニ候哉 伏服忌令ニ 従父兄弟姉妹之儀
所 従弟之続之儀如何ニ候哉 尋之趣是又 従違ト申儀ハ書載無之
去近来従弟ニ相続成候ハ、従弟之儀父方母方共ニ 定例ニ候
是父方母方之正書ニ相続成候哉 弟例ニ男女之続キ 従弟従弟
女ニ続ニ候 妻母中ニ文字之父方母方ニ付 前ニ有之
相成不分明ニ候 ● 従父兄弟姉妹之方ハ 伯叔父姑之内

養子之実家相続致候ハ、其後伯叔父姑等ニ服忌有之候哉
答 従弟兄弟姉妹之方ハ 伯叔父姑ニ准シ候テ同様ニ可心得 母方ハ
伯叔父姑之内従弟之方ハ養子ニ準シ候哉 異姓ニ候ハ、本ノ服可相勤
実方ニ准シ候ニ忌服可有之 ● 養母ニ表候従弟病死仕候 忌服相勤候
来候内仕候テ服日一日之遠慮仕候以之遠慮之是又 若党部中来候
入候テ其日一日之是又一日遠慮仕候 附 書面之通
一日之内夜中ニ出来候ハ 九分ハ 一日之遠慮ニ候
九分ハ 翌日之遠慮ニ候 ● 従弟母之縁組致婚姻候以上
不縁ニ相成離縁仕候へハ 其後従弟ハ定式之服忌可相心得 附書
一両日之内ニ八十日 死去致候上ハ 従弟之服忌無之
一 舅姪 定式 服忌三日 七日 半減 二日 四日 是又兄弟姉妹之子 ハ半減 二日

四兄甥姪ニ方ヘ伯叔父姑ヨリ
實ノ家ノ甥姪ニ服ヲ心ヲ
ス●兄父存ノ内ニ伯叔父姑
未滅ニ忘服ヲ十五日ヨリ父母ノ
ト人ノ如ク喪ヲ別服ヲ心ヲ
テ父ニ●養母里方ニ居ル内ニ
離縁ヲ娘ハ里ニ帰ル間ヲ
養ノ為ニ養母ノ方ヘ婦ハ
智ノ父ノ如ク舟書面ヲ通ス
唯シ二十ヲ姪ヲ滅ニ
▲七歳未満 父母ハ三日ニ
ヲ者ハ日数ノ如ク
為ニ養母ノ成長ノ時ハ養母ノ

娘ヲ養子仕ヲ
年ノ如ク七歳未満ノ
養父ニ実ノ成ル社父ノ
ヲ母ニ●伯母ヲ忘服ヲ
死ヲ如ク実父母ニ三月ヲ
子仕ノ如ク●未滅ニ忘服ヲ
舟七歳未満ニ
一日ニ喪ヲ●甥姪ニ方ヘ
ヲ如ク一日ニ喪ヲ●母懐妊ニ子
ヲ父死後ニ
ヲ母ノ父死ヲ
ヲ如ク父死ヲ日ヨリ五十日ヲ
ヲ如ク一日ニ喪ヲ

寺間ニ奏ル者死歟又ハ逃ケ去ル者ハ
年ヲ過ス者ハ當年三月晦日ヲ限リ仕復ル
ハ勿論ニ候ヘ共●七歳未滿ノ者ハ父母
ヲ過ハ八箇月ヲ限リ仕復ルハ勿論ニ候ヘ共●七歳未滿ノ者ハ父母
ハ除ル日ヨリ五十日十二月ヲ限リ仕復ル
者ヲ國ニ留ル人ハ妻ハ勿論仕ル
又ハ妻ハ喪ヲ忌ル歟ハ
▲聞忌 ヲ國ニおいて死ヲ聞ク日ヨリ忌十日
分ル日ヨリ忌十日 服十三月外ハ
又ハ忌歟ハ一日ヲ忌服明ル日
▲重ル忌服 父ヲ忌ル内ニ母ヲ忌ル者ハ
日ヨリ忌十日十三月ノ後忌ヲ闕ク事ハ
不及又忌ル歟ハ忌ノ後ノ日歟ヲ
▲改葬 遠境ノ父母仕ル所ニ在ル者ハ
ル方ニ墓相ヲ卜ル者ハ 若墓所同
ル事仕ル歟ヲ 所ニ書面ヲ通ヲ改葬ノ
ヲ改葬仕ル ●父母ノ
ル人ヲ改葬ヲ無ル ヲ場所ニ
ハ改葬ヲ七歳未滿ノ府ノ如何
ル人ヲ改葬ヲ七歳未滿ノ者ハ 改葬ノ時ハ如何
ル ●書面ヲ通ヲ改葬ノ
不知ル ●書面ヲ通ヲ改葬ノ
二月ヲ過ヲ改葬ヲ七歳未滿ノ府ハ父母ハ前ノ

七歳未満之者改革之時ハ生家若親類之内江仮人ニ致置
●改革ニ成候節ハ其日ゟ日限之積ニ而三七日之服忌可受候
相済候後養子ニ遣ス二及申間敷

○服忌令無之雑事

△名跡相續 ●幼年ニ而相果家名断絶之者家名相続之儀血筋之者ゟ相願
同姓之内ゟ 傍系之者養父ニ致シ家督被仰付右親類家督相
續之養子之服忌ハ実父ゟ右養父之妻娘婚儀ニ相整候ハヽ養母ニ而雖
十才已服忌如何ニ候哉但妻家ニ娘ニ養女ニ而右幼年之者ニ養
子ニ而婚儀ニ相整候ハヽ右続ゟ傍系之者ニ為致母ニ定式之服忌
ニ候哉 附 書面名跡相續致候ハヽ右親類家督相続之養子之
服忌之儀ハ養父之妻ニ而実父娘婚儀ニ相整候ハヽ養父病死致候ハヽ
養母ニ而同様之事ニ候哉 娘ニ而養女ニ可致候 養方叔母ニ而定式之服忌之事
并相果候者之父母存命ニ候ハヽ祖父母定式之服忌可受候哉

△一抱席養子ニ而同姓之者名跡相続致候養母之服忌ハ的例ニ候哉

△故有之離縁ニ而 傍系ニ而名跡相続候 傍系之者ニ而右離縁之者ニ而右死去之時
親ニ而忌服可受候哉 附 右離縁之者ニ而死去之時ハ養父定式之事

辛未十二月

△一番代 ●苗字譲之儀ニ候ハヽ元同姓之甥ニ而番代仕候ニ而在候家督
門之内之者 附 書面之通同姓之甥番代ニ被仰付候ニ而家督門
之内之者ニ而名跡相續ニ養子ニ而無之候 養父母之服忌ハ親類之者ニ定式
忌服之儀ハ又ハ抱替番代 相立候家督之母ニ而ハ父ゟ之同様之事

▲苗字被・母方名跡又ハ絶ス候ヲ父方ヨリ嫡子相続ニ二男三男ヲ
母方ヨリ苗字相遣ス其節ヨリ先祖ヨリ奉祀ヲモ相
引継ヲ仕支又ハ
義名跡
父方親類ヨリ遣シ方ヲ推シ
忌服ヲ文書ニ
送添ヲ縮ム
養子ヲ推シ養方兄弟姉妹ヨリ
扱ヲ以テ推シ
親類ヨリ
▲猶子・聟子成扱ヲ以テ
公家ヨリ
兼官ヲ
勝手ヲ

平ニ
扱ヲ以テ
訴訟ニ
扱心
扱心
▲養子ノ
公儀ヨリ
養子ヲ

○嶽之事

▲産嶽　定式　夫七日婦三十五日　妻離別致し候節夫嶽七日妾ニ同前遠國の儀は追て差支七日ニ而も舟ニ乗候節嶽ニ成候

●産嶽七日ニ而も七歳未満ニ者死ニ不致候ハヽ嶽ニ不成候

御尋ニ付申上候　以上

御奉行様

▲血荒并流産　夫血荒七日遠國ニ而も流産五日ニ而も　婦十日ニ而も

血荒流産ニ而も体ニ而も産ニ者一切不成候

流産ニ而も産ニ而も同事ニ候

流産ニ付　書面ニ通り血荒ニ而も流産ニ而も相違無之候

●妊婦身仕舞之儀ハ月数ニ不拘臨月ニ及ハヽ

▲死嶽　一日家ニ而も人死嶽ニ成候

喪ニ服ス　一間ニ而も嶽ニ成候

喪ニ服ス　家ニ而も死嶽ニ不成候

▲踏合　行水之事

流産ニ而も相違無之候ハヽ

書面ニ通り月数ニ不拘

血荒ニ而も流産ニ而も

▲死嶽　一日家ニ而も人死嶽ニ成候

喪ニ服ス　一間ニ而も嶽ニ成候

喪ニ服ス　家ニ而も死嶽ニ不成候

▲踏合　行水之事

天保十二辛丑年六月初
東都帝ヶ谷左内坂上於李山
御殿急寫

尾陽

小寺源廣路